



主任保育士・主幹保育教諭特別講座修了生のためのリカレント研修

保育スーパーバイザー 養成研修会 開催要項



リーダー的職員に今求められていること

(1) 情勢認識（保育を取り巻く現状）

近年の子育て家庭が抱える課題は多様化しており、保育所・認定こども園等では、在園児や保護者、また、地域のすべての子育て家庭への支援が求められています。特に配慮が必要な子どもや保護者等への支援は急務となっています。

さらに、保育人材の確保難や、若年層の保育人材の離職等も恒常的な課題であり、人材確保から人材育成にも力を入れていく必要があります。

(2) 保育所・認定こども園等に求められること

こういった現状をうけて、保育所・認定こども園等は配慮が必要な子ども、子育て家庭等を支援するために多職種・多機関との連携が求められています。あわせて、児童福祉施設としての専門的な知識・技術を兼ね備えたうえで、地域のすべての子どもと子育て家庭を包括的に支援することが求められます。

(3) リーダー的職員に求められること

職員一人ひとりが、組織の一員として保育を着実に実施しながら、専門職として成長していくための支援をするとともに、誇りとやりがいを持って働き続けられる職場環境づくりが求められています。



本研修会では、これまでの実践を振り返り、自らの実践を発展させたり専門職としての役割を再認識することで、社会の変化に対応した「保育スーパーバイザー」を養成し、組織および保育の質の向上に寄与することを目的に開催します。

研修会で学べること

- (1) 保育および子ども家庭福祉をめぐる最新の制度動向について理解を深める
- (2) 地域社会における多様な課題に対する、専門的知識に基づいた支援方法について理解を深める
- (3) 保護者支援や地域の子育て支援などに必須であるソーシャルワーク等のスキルを身につける
- (4) 専門職集団におけるスーパーバイザーに求められる知識・技術について考える

1 期 日

令和7年 8月21日（木）～ 8月22日（金）

2 会 場

全国社会福祉協議会 5階会議室
（〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2
新霞が関ビル5階）

3 対 象

下記のいずれかの要件を満たす方

- (1) 主任保育士・主幹保育教諭特別講座（旧：主任保育士特別講座）修了生
- (2) 全国保育協議会「教育・保育施設長ステージアップ研修（旧：教育保育施設長専門講座）」修了生
- (3) 全国保育士会委員
- (4) 全国保育協議会協議員

4 定 員

80名

5 受講料

25,000円（全国保育士会会員）
28,000円（その他）

※ 昼食代・交通費・宿泊代等は除く

6 主 催

社会福祉法人 全国社会福祉協議会・
全国保育士会／全国保育協議会

7 実施主体

全国保育士会

8 後 援

こども家庭庁（予定）

11 留意事項

- ・締切日までの変更・取消は、参加者ご自身にて専用サイトで操作してください。
- ・締切日以降の変更・取消、請求書のダウンロード後の変更・取消は、専用サイトのお問い合わせフォームからご連絡ください。（お電話での変更・取消はいたしかねます。）
- ・参加費入金後の参加取消は原則として返金対応をいたしかねます。
- ・参加にあたって、手話通訳希望や車いす利用等の配慮が必要な場合は、申し込みサイトの通信欄に記入していただくか、または「**13** お問い合わせ先」までご連絡ください。
- ・個人情報の取り扱いについて
参加のお申し込みにあたりご入力いただいた個人情報は、本研修会の運営・管理の目的にのみ使用します。また、参加者名簿に、氏名・都道府県・勤務先名・役職名を掲載します。なお、本研修会の申込受付等に関する業務を名鉄観光サービス株式会社 MICE センターに委託して実施するため、サービス提供のため情報を共有します。

12 受講証明書の授与

本研修会の全プログラムを受講した方には、全国保育士会会長名の研修会受講証明書を発行いたします。

※受講証明書は、原則、全時間の参加をもって発行いたします。遠方からお越しの方は、講義終了時間を考慮し、余裕を持って飛行機や新幹線のチケットをお取りくださいますようお願い申し上げます。

13 お問い合わせ先

【研修会の内容に関すること】	【お申し込みに関すること】
全国保育士会事務局 （担当： むぎた 麦田、 こくぶん 国分） 社会福祉法人全国社会福祉協議会児童福祉部内 TEL 03-3581-6503／FAX 03-3581-6509 E-mail hoikushikai@shakyo.or.jp	名鉄観光サービス株式会社 MICE センター TEL 03-3595-1121 営業時間：平日10：00～17：00 土日祝日休業

「保育活動専門員」認定制度について

全国保育協議会では、保育・子育てに関係するすべての方を対象に、全国保育協議会、全国保育士会、ブロック保育協議会が主催する大会・研修会を一定回数以上受講した方に対して認定証を発行する『保育活動専門員』認定制度を実施しております。

平成19年度に開始した本制度では、これまで1,888名の方が「保育活動専門員」として認定され、全国各地の保育現場で活躍されています。

（詳細は全保協ホームページ<https://www.zenhokyo.gr.jp/>をご覧ください）

本研修会は認定制度の対象研修会です。【取得できるポイント＝**200ポイント**】

全国保育協議会主催大会・研修会	全国保育士会主催大会・研修会
① 教育・保育施設ステージアップ研修 ② 公立保育所・公立認定こども園等トップセミナー ③ 全国保育研究大会 ④ 認定こども園研修会	① 主任保育士・主幹保育教諭特別講座 ② 全国保育士研修会 ③ <u>「保育スーパーバイザー」養成研修会（本研修）</u> ④ 全国保育士会研究大会 ⑤ 食育推進研修会



9 プログラム

1 日目【8月21日(木)】(10:30～受付)

時 間	内 容
10:30～	受付
11:00～11:10	開講式
11:10～12:10 (60分)	【行政説明】(予定) 「保育をめぐる国の動向」 講師：こども家庭庁 成育局 保育政策課
12:10～13:00	昼食・休憩
13:00～13:50 (50分)	【基調報告】 「専門職組織として全国保育士会が描く展望と保育士・保育教諭等への期待」 講師：全国保育士会 会長 北野 久美
13:45～14:00	休憩

14:00～17:30
(210分)
(休憩時間含む)



【講義と演習Ⅰ】

「保育所・認定こども園等における ソーシャルワークと関係機関との連携」



講師：伊藤 嘉余子 氏
(大阪公立大学 教授)

- ▶近年、子ども・子育て家庭が抱える課題は多様化・複雑化しており、保育所・認定こども園にも、保育児や通園していない子どもにかかわらず、その家庭へも含め、きめ細かな支援が求められています。支援にあたっては種々の分野の機関連携を図るとともに、ネットワークを構築することが必要です。
- ▶主任保育士・主幹保育教諭等のリーダー的職員には、上記のような子どもや保護者の支援、また地域における子育て支援等に中心的な役割を果たすことが求められており、そのためにはソーシャルワークの知識・技術や、関係機関との連携が有効です。あわせて具体的なソーシャルワークの実践方法についても学ぶことが必要です。
- ▶本講義では、全国保育士会が発行する「保育士・保育教諭等に必要なソーシャルワークの基礎的な知識・技術等」パンフレットの解説を踏まえながら、保育所・認定こども園等に求められるソーシャルワークの知識や技術について、演習を交えて学びます。

2 日目【8月22日(金)】

時 間	内 容
9:00～15:30 (390分) (休憩時間含む)	 【講義と演習Ⅱ】 「保育スーパーバイザーとしての 人材育成と職場づくり」  講師：北野 幸子 氏 (神戸大学 教授) ▶保育現場において、あらゆる立場の職員一人ひとりが、誇りややりがいを持って働き続けられる職場環境を構築するために、園のリーダー的職員や管理的職員にあたる「保育スーパーバイザー」の役割がとても重要です。 ▶「保育スーパーバイザー」は園内の職場環境やコミュニケーション等、園内でのチームワークの土台をつくる役割を担うため、職員の育成方法等について理解を深めることが求められます。 ▶本講義では、「保育スーパーバイザー」としての役割や技術などの実践方法等について理解し、組織全体の質の向上と働き続けられる職場づくりのあり方を学びます。

10 参加までのながれ

(1) 専用サイトにて参加申込み

●参加登録のお申し込み締切：令和7年7月22日(火)

●参加申込は下記のURLあるいはQRコードからアクセス：

<https://www.mwt-mice.com/events/supervisor2025>

※専用サイトへは、全国保育士会ホームページの「研修会」からもアクセスしていただけます。

全国保育士会トップページ≫研修会≫保育スーパーバイザー養成研修会

※宿泊につきましては各自にてご手配いただきますようお願いいたします。

(2) お申込み完了後に、登録されたメールアドレスに「申込完了メール」を送信します。

(3) 申込サイトからログインいただき、マイページの「お支払い」タブより「請求書」をダウンロードのうえ、お申込みより7日以内に参加費等のお振込みをお願いいたします。

(4) ご入金確認後、開催1週間前を目途に「参加券」のダウンロード方法をメールにてご案内いたします。ご自身で印刷した参加券等を持参し、研修会当日会場までお越しください。「参加券」と引き換えに、資料をお渡しします。

